

第3期 鹿児島市 農林水産業 振興プラン

《概要版》



魅力ある地域資源を育み、生かし、つながる
持続可能な農林水産業の確立

令和4年3月

鹿児島市

第1章 プラン策定にあたって

1. 策定の趣旨

これまで本市では、農林水産業の振興の基本指針である「鹿児島市農林水産業振興プラン」を平成24年3月に策定し、平成29年3月の改定を経ながら、各施策を展開することにより、農林水産業の持続的発展に取り組んでいる。

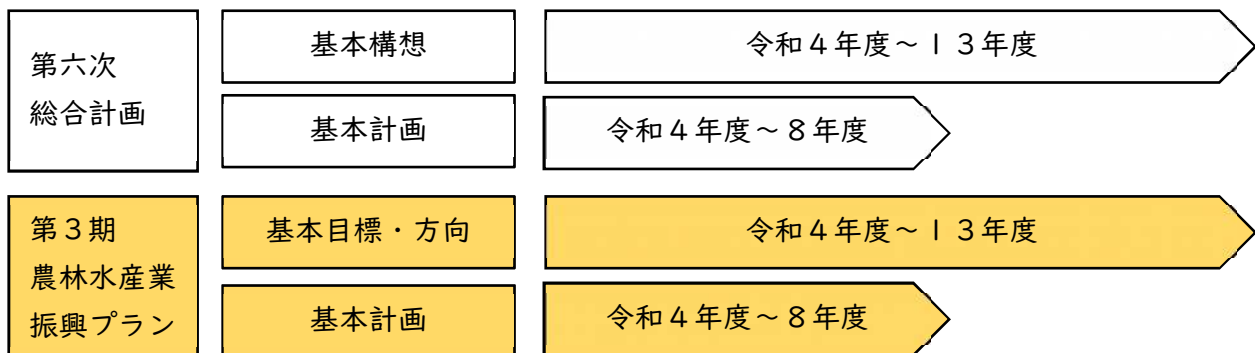
農林水産業従事者の高齢化や担い手不足など、農林水産業を取り巻く現状は厳しさを増しており、農林水産業が情勢の変化や課題に対応し、持続的に発展し営まれていくよう、本市の農林水産業が目指すべき姿とその実現方法を具体的に示す「第3期 鹿児島市農林水産業振興プラン」を策定する。

2. 性格と位置づけ

市政推進の基本方針である第六次鹿児島市総合計画における農林水産業分野の個別計画とする。

3. 計画期間

本プランの計画期間は、令和4年度から令和8年度までの5年間。



4. SDGsとの関連

本計画と関連するゴール



第2章 現状と課題

1. 農林水産業を取り巻く情勢

- 高齢化による担い手の減少
- 生産基盤の機能維持
- 気候変動等による生産環境の変化
- 消費者ニーズの多様化や他産地との競争激化

2. 新たな潮流（国・県の動向等）

- 先端技術等を活用した、超省力化や高収量・高品質化を可能にするスマート農林水産業の推進
- 女性や高齢者、障害者などの多様な人材の活躍促進による担い手不足解消
- 地域農業を維持するため、人・農地プランの実質化と農地中間管理機構等を活用した担い手への農地集積・集約化
- 森林資源の活用及び災害防止のための森林経営管理制度の導入
- 農林水産物の付加価値向上や輸出の促進
- 新型コロナウイルスの影響等による急激な需要の変化や販売経路の多様化への対応
- SDGs（持続可能な開発目標）への対応

3. 鹿児島市の農林水産業の現状と課題

● 農業

高齢化等による農業従事者の減少、担い手不足、降灰や野生鳥獣による農作物被害、遊休農地の発生など厳しい状況にあることから、地域農業の担い手の確保・育成、先端技術の導入による生産性の向上、6次産業化による農産物の付加価値の向上や消費者ニーズへの対応などを進める必要がある。

● 林業

低い林業収益性や担い手不足などにより、間伐などの適切な管理や皆伐後の再造林がなされない森林が増加し、森林の多面的機能の低下が懸念されることから、森林管理を担う林業就業者の確保や森林経営管理制度の推進による森林の経営管理の集積・集約化、林業生産基盤の整備、森林資源の循環利用に向けた再造林などを進める必要がある。

● 水産業

漁業者の高齢化と後継者不足、漁獲量の減少や魚価の低迷などにより漁業経営は厳しい状況にあることから、担い手の確保・育成や有用魚介類の種苗放流などによる生産性の高い豊かな漁場の確保、消費・販路の拡大を図る必要がある。

第3章 計画の基本方向

1. 基本目標

農林水産業は、新鮮で安全安心な農林水産物を供給する役割とともに、森林など豊かな自然環境や災害を未然に防止するなどの国土の保全、水源のかん養の役割なども果たしており、農林水産業のもつ多面的機能を、将来にわたり維持発展していくことが必要です。

本市でも経営感覚を持ち、自らの判断でニーズの変化等に対応する、チャレンジする農林水産業経営者が活躍できる環境を整備し、ICT等の先端技術の活用、付加価値を高める新商品の開発などを行う6次産業化の推進など「稼げる農林水産業」を進めていくことが重要です。

併せて、農地の集約化等による生産コストの低減、他分野との連携にも取り組み、農林水産業の産業としての競争力を強化していくことが必要です。

これらのことから、地域の有する人材、農林水産物、それらを取り巻く環境などの地域資源を活用し稼ぐ力の向上を図り、やりがいを感じる魅力ある産業として、次の世代へ繋げるために、本計画の基本目標を以下のとおり定めます。

魅力ある地域資源を育み、生かし、つなげる持続可能な農林水産業の確立

2. 基本方向と基本施策

基本目標の達成に向けて、次の基本方向を掲げます。

基本方向Ⅰ 次世代の担い手の確保・育成

新規就業者及び後継者等への支援や多様な人材の活用を図るなど、今後活躍する次世代の担い手の確保・育成に取り組めます。

基本施策

1. 新規就業者の確保・育成
2. 意欲ある担い手への支援
3. 多様な人材の活躍促進

基本方向Ⅱ 生産環境の整備

将来にわたって農林水産業を営んでいくために、スマート農林水産業を推進するなど、生産環境の整備に取り組めます。

基本施策

1. 生産性の向上促進
2. 自然災害等への対応
3. 生産環境の保全・継承










基本方向Ⅲ 魅力ある地域資源の活用

地域の有する“人材、農林水産物、それらを取り巻く環境”などの地域資源の活用を図ります。

基本施策

1. 地域資源の魅力向上
2. 販売と流通の促進
3. 情報発信と交流促進

3. 施策一覧

基本目標	基本方向	基本計画			
		基本施策	単位施策		
魅力ある地域資源を育み、生かし、つながる持続可能な農林水産業の確立	I 次世代の担い手の確保・育成	1. 新規就業者の確保・育成 	(1)	就農支援制度の充実	農業
			(2)	就農後の早期経営安定に向けた支援	農業
			(3)	林業就業に向けた支援	林業
			(4)	漁業就業に向けた支援	水産業
			(5)	就業に関する魅力や情報の発信	共通
		2. 意欲ある担い手への支援 	(1)	次世代の地域農業を支える担い手農家の育成 《稼ぐ力向上施策》	農業
			(2)	担い手農家への円滑な生産基盤等の継承	農業
			(3)	意欲と能力のある林業経営者の育成	林業
			(4)	意欲ある漁業者の育成	水産業
	3. 多様な人材の活躍促進 	(1)	女性・高齢者等の活躍できる環境整備	共通	
		(2)	他産業等から農林水産業への参入機会の創出	共通	
	II 生産環境の整備	1. 生産性の向上促進 	(1)	生産効率の高い農業生産基盤の整備	農業
			(2)	生産技術の向上支援と収益性の高い品目等への転換促進	農業
			(3)	森林経営管理制度の推進	林業
			(4)	林業生産基盤の整備	林業
(5)			漁業生産基盤の整備	水産業	
(6)			スマート農林水産業の推進 《稼ぐ力向上施策》	共通	
2. 自然災害等への対応 		(1)	自然災害からのリスクの軽減	農業	
		(2)	鳥獣被害の防止	農業	
		(3)	森林の保全	林業	
	(4)	自然災害や海洋環境の変化への対応	水産業		
	(5)	災害からの復旧	共通		
3. 生産環境の保全・継承 	(1)	話し合いを通じた農地等の遊休化防止と有効活用	農業		
	(2)	環境保全型農業の推進	農業		
	(3)	森林資源の循環利用の推進	林業		
	(4)	つくり育てる漁業の推進	水産業		
	(5)	生産施設等の長寿命化	共通		
III 魅力ある地域資源の活用	1. 地域資源の魅力向上 	(1)	多様なニーズに応える産地づくり	共通	
		(2)	6次産業化と農商工等連携の推進 《稼ぐ力向上施策》	共通	
	2. 販売と流通の促進 	(1)	販路開拓・拡大に向けた取組促進	共通	
		(2)	地産地消の推進	共通	
	3. 情報発信と交流促進 	(1)	関係団体等と連携した魅力の発信	共通	
		(2)	交流体験機会の充実	共通	
地域別	(1)中央地域(2)谷山地域(3)伊敷地域(4)吉野地域(5)桜島地域(6)吉田地域(7)喜入地域(8)松元地域(9)郡山地域				
分野別	(1)農業 (2)林業 (3)水産業				

第4章 基本計画（基本施策と単位施策）

基本方向Ⅰ「次世代の担い手の確保・育成」の主な取組

Ⅰ. 新規就業者の確保・育成（新しく就業する人を増やそう）

「（１）就農支援制度の充実」【農業】

- ◆就農相談に応じた指導や必要な情報の提供
- ◆都市農業センターでの基礎研修や先進農家での栽培技術研修の充実
- ◆経営開始資金などの各種補助事業や各種制度資金による支援
- ◆農地中間管理機構などの活用や農業委員会と連携した農地の確保支援
- ◆人・農地プランに基づく地域での話し合いを通じた新規就農者の受け入れ体制の整備
- ◆関係機関・団体と連携した生産・販売対策の検討及び指導
- ◆多様な栽培形態にも対応できる現場指導及び都市農業センターにおける栽培実績等の情報発信

「（２）就農後の早期経営安定に向けた支援」【農業】

- ◆各種補助事業や制度資金等による施設整備への支援
- ◆関係機関・団体と連携した農地等の集積・拡大支援
- ◆関係機関・団体と連携した生産・販売対策の検討及び指導
- ◆県指導農業士等の先進農家と連携した生産・経営相談に対する助言及び指導

「（３）林業就業に向けた支援」【林業】

- ◆就業相談への対応
- ◆林業経営者、県、市による雇用安定に向けた担い手対策会議の開催
- ◆鹿児島きこり塾と連携した技術や知識の習得支援
- ◆関係機関・団体と連携した作業現場における安全確保に必要な設備等の整備への支援
- ◆林業従事者の雇用環境改善に向けた社会保険料等への支援

「（４）漁業就業に向けた支援」【水産業】

- ◆就業相談への対応
- ◆かごしま漁業学校と連携した技術や知識の習得支援
- ◆就業初期の設備投資に対する負担軽減や経営の安定を目的とした制度資金の利用促進
- ◆操業にあたって必要な製氷冷蔵施設や漁船漁具保全施設等の漁業施設整備への助成
- ◆低投資で実施可能な貝類養殖等の推進

「（５）就業に関する魅力や情報の発信」【共通】

- ◆本市農林水産業の特徴の理解促進
- ◆若い人の利用が多い SNS 等を活用した就業支援制度の P R
- ◆就業相談会の開催
- ◆相談者の状況に応じた助言や情報の提供
- ◆就業に関する魅力を直接伝えるための農林水産業者等とふれあえる機会や農作業体験等の提供

2.意欲ある担い手への支援（中心として活躍する担い手の経営安定・向上を支援しよう）

「（１）次世代の地域農業を支える担い手農家の育成」【農業】 <<稼ぐ力向上施策>>

- ◆認定農業者等に対する経営管理研修や経営相談の実施
- ◆関係機関・団体と連携した農業経営の法人化に向けた支援
- ◆先端技術の導入や生産基盤の規模拡大などの「稼ぐ力」の向上のための取組支援
- ◆都市農業センターでの実証栽培等の実施と成果の普及
- ◆先端技術の実用化に関する情報の収集及び活用
- ◆関係機関・団体と連携した先端技術に対する農業者の理解促進
- ◆経営の安定を図るための収入保険制度等への加入推進
- ◆労働力の確保に向けた取組支援



「（２）担い手農家への円滑な生産基盤等の継承」【農業】

- ◆地域農業の現状・課題の把握と地域での話し合い活動を通じた人・農地プランの実質化の推進
- ◆地域での話し合い活動を通じた担い手農家への農地や施設等の流動化促進
- ◆ほ場や農道などの農業生産基盤の整備と一体となった農地集積の推進
- ◆後継者への経営継承の促進
- ◆農業技術伝承事業による熟練農家の持つ高度な生産技術の伝承

「（３）意欲と能力のある林業経営者の育成」【林業】

- ◆林業経営者、県、市による経営安定に向けた担い手対策会議の開催
- ◆森林経営管理制度による林業経営者への再委託推進
- ◆効率的かつ安定的な林業経営の実現に向けた再造林や計画的な保育の推進
- ◆高性能林業機械導入や路網の開設への助成
- ◆林業従事者の社会保険料等への支援

「（４）意欲ある漁業者の育成」【水産業】

- ◆操業にあたって必要な製氷冷蔵施設や漁船漁具保全施設等の漁業施設整備への助成
- ◆先進地視察研修の実施
- ◆先端技術の実用化に関する情報収集及び提供
- ◆経営の安定を図るための漁業共済制度等の加入推進

3.多様な人材の活躍促進（多様な人に活躍してもらおう）

「（１）女性・高齢者等の活躍できる環境整備」【共通】

- ◆家族経営協定の締結や農業経営改善計画の共同申請の促進
- ◆地域の農産加工グループの活動支援
- ◆果樹の低樹高栽培など省力化技術の導入支援
- ◆ヘルパー制度やボランティアの取組支援
- ◆自給的農家や定年帰農者の意欲や能力に応じた技術指導
- ◆関係機関と連携した女性の就労促進及び就労環境の改善



「（２）他産業等から農林水産業への参入機会の創出」【共通】

- ◆他産業等からの参入に対する農林水産業者の理解の促進に向けた優良事例等の情報収集と提供
- ◆他産業等からの参入に対する市内農林水産業者の意向把握
- ◆関係機関・団体と連携した他産業等からの参入に向けた課題の整理
- ◆地域資源の活用などに向けた地域の事業者や住民、大学等との連携検討
- ◆他産業等から農林水産業に就業する者への相談対応や必要な情報の提供

基本方向Ⅱ「生産環境の整備」の主な取組

Ⅰ. 生産性の向上促進（生産効率を高め、省力化や稼ぐことのできる環境を整えよう）

「（１）生産効率の高い農業生産基盤の整備」【農業】

- ◆ビニールハウス等の整備による集約的かつ効率的な農業の推進
- ◆農作業省力機械の導入や共同利用の推進による生産コストの低減
- ◆老朽化施設の再整備による施設の有効活用
- ◆人・農地プランの実質化など地域での話し合い活動を通じた、担い手への農地の集積・集約化やほ場整備の推進
- ◆生産基盤の基本となる農道や用水路などの整備や適切な維持管理・復旧
- ◆家畜飼養施設等の整備による生産基盤の強化や生産コストの低減
- ◆家畜排せつ物の堆肥化施設の整備による環境改善や耕畜連携の推進
- ◆遊休化が懸念される優良農地・施設の情報の整理

「（２）生産技術の向上支援と収益性の高い品目等への転換促進」【農業】

- ◆栽培検討会の開催や先進地視察の実施
- ◆都市農業センターにおける実証試験とその成果の普及
- ◆収益性の高い優良品目等への転換促進
- ◆優良畜種の確保などによる資質改善の促進
- ◆水田転作などによる水田の有効活用の促進



「（３）森林経営管理制度の推進」【林業】

- ◆森林所有者の意向把握に向けた森林所有者情報の調査及び林地台帳の定期更新
- ◆森林施業の効率化や規模拡大に向けた林業経営者への森林経営管理の再委託
- ◆適切な森林管理に向けた人工林伐採跡地等における再造林や計画的な保育の推進

「（４）林業生産基盤の整備」【林業】

- ◆森林整備に必要な林内路網開設への支援
- ◆効率的な作業環境の整備に向けた高性能林業機械の導入促進
- ◆木材の付加価値向上のための木材加工施設の整備への支援
- ◆生産基盤の基本となる林道の整備や既設林道の適切な維持管理、復旧



「（５）漁業生産基盤の整備」【水産業】

- ◆優良漁場の確保に向けた魚礁の設置やタコつば・イカしば・海藻の種苗等の投入
- ◆操業の効率化に向けた製氷施設などの漁業施設の整備への助成
- ◆水産物の生産・流通の拠点となる漁港の管理及び老朽化対策

「（６）スマート農林水産業の推進」【共通】 <<稼ぐ力向上施策>>

- ◆ICT等、先進的な活用事例の情報収集と提供
- ◆関係機関・団体との連携による本市に適用できる先端技術の選定と普及
- ◆関係機関・団体との連携による先端技術の活用に向けた農林水産業者等への理解促進
- ◆スマート農林水産業関連機器の導入支援
- ◆農業関連機器メーカーや大学等との連携による本市に適したスマート農業技術開発の推進
- ◆先端技術を活用した稼ぐ生産環境の整備
- ◆農業技術伝承事業による熟練農家の持つ高度な生産技術の伝承



2. 自然災害等への対応（自然災害や鳥獣被害などに対応できる環境を整えよう）

「(1) 自然災害からのリスクの軽減」【農業】

- ◆被覆施設の整備による降灰等の被害防止と酸性化した土壌の改良による生産の安定化
- ◆農作物に付着した灰を洗浄する施設の整備などによる品質の保持
- ◆降灰下における粗飼料給与体系を確立するなど畜産経営の安定化
- ◆県等との連携による降灰や火山ガスの被害防止技術の研究
- ◆災害を未然に防ぐための農地等の維持管理方法の周知
- ◆台風情報等の速やかな提供と被害軽減対策の指導
- ◆国や県等と連携した気候変動対応技術や適応品目・品種の導入試験や普及の検討



「(2) 鳥獣被害の防止」【農業】

- ◆総合的な被害防止対策に関する研修会や先進地視察の実施による集落ぐるみの被害防止対策の推進
- ◆鳥獣被害防止マニュアル等の情報提供
- ◆電気柵などの侵入防止柵の導入推進
- ◆猟友会等への捕獲に対する支援による捕獲活動の強化
- ◆わな猟免許取得助成による新規捕獲従事者の確保
- ◆猟友会と連携した講習会の開催による新規捕獲従事者の捕獲技術向上支援
- ◆ICTを活用した見回りなどの労働力軽減対策等の検討
- ◆捕獲した鳥獣の利活用の検討

「(3) 森林の保全」【林業】

- ◆森林所有者へ森林の維持管理の必要性を理解し実践してもらうための森林経営管理制度の周知促進
- ◆森林の公益的機能維持のための間伐・下刈り・植林の推進
- ◆治山事業による森林の保全
- ◆ヘリコプターによる松くい虫の航空防除及び被害木の伐倒駆除による桜島地域の松林保全

「(4) 自然災害や海洋環境の変化への対応」【水産業】

- ◆水産物の生産・流通の拠点となる漁港の管理及び老朽化対策
- ◆漂着軽石の除去
- ◆関係機関等と連携した環境条件に適した藻場造成手法等の検討
- ◆県水産技術開発センター等の試験研究機関との連携による、漁場環境データや有害プランクトン等の発生状況の共有及び提供

「(5) 災害からの復旧」【共通】

- ◆農道、林道、漁港等の速やかな復旧
- ◆ビニールハウスなど生産施設の復旧
- ◆国の保険制度等の活用推進
- ◆各種融資制度の活用推進
- ◆緊急時における関係機関との連絡体制の強化



3. 生産環境の保全・継承（持続的に農林水産業が営める環境を次の世代に繋げよう）

「（１）話し合いを通じた農地等の遊休化防止と有効活用」【農業】

- ◆人・農地プランの実質化など地域での話し合い活動の推進
- ◆担い手への生産基盤の集積・集約化の推進
- ◆関係機関等と連携した遊休農地・施設の把握及び活用策の検討
- ◆地域の農地や施設情報などの見える化による地域農業者と関係機関等との現状と課題の共有化
- ◆国の制度等を活用した地域ぐるみで生産環境を保全する取組への支援
- ◆農作業受委託などの推進や地域農業を担う農業者等の組織の育成
- ◆研修会の開催などによる地域リーダーの育成
- ◆担い手の少ない地域における地域外の人材を呼び込む取組の検討



「（２）環境保全型農業の推進」【農業】

- ◆防虫ネット等の普及による化学合成農薬の使用量の低減の促進
- ◆病虫害発生予察情報の活用による適期・適正防除と、耕種的・生物的防除などを組み合わせた総合的な防除の促進
- ◆都市農業センターの実証試験における環境保全型農業技術の取組と普及
- ◆市民の有機農業への理解と関心を深めるための情報提供と普及促進
- ◆環境保全効果の高い有機農業等に取り組む生産者への支援
- ◆耕畜連携に向けた耕種農家と畜産農家の情報収集及び提供によるマッチング支援
- ◆家畜排せつ物処理施設等環境整備の推進
- ◆農業用廃プラスチック類の適正処理の促進
- ◆再生可能エネルギーの導入事例の収集と生産者への周知

「（３）森林資源の循環利用の推進」【林業】

- ◆森林所有者へ再造林の重要性の周知促進
- ◆関係機関と連携した植林への助成
- ◆小径木等の間伐材の搬出促進による森林資源の有効活用

「（４）つくり育てる漁業の推進」【水産業】

- ◆県や漁業者、関係団体と連携したマダイ・ヒラメ等の放流
- ◆河川の特성에応じたアユ、ウナギ等の放流
- ◆集魚効果を高めるための魚礁設置
- ◆海藻の種苗投入や産卵のためのタコつば・イカしば等の設置による増殖場整備の推進



「（５）生産施設の長寿命化」【共通】

- ◆農道や林道、漁港などの定期的な点検や計画的な修繕
- ◆老朽化施設等の再整備による長期活用
- ◆人・農地プランに基づく地域での話し合いの推進
- ◆関係機関等と連携した遊休施設等の把握及び活用策の検討
- ◆農地等の適切な維持管理方法の周知や技術指導

基本方向Ⅲ「魅力ある地域資源の活用」の主な取組

1. 地域資源の魅力向上（魅力ある商品づくりに取り組み、他産地との差別化を図ろう）

「(1) 多様なニーズに応える産地づくり」【共通】

- ◆アンケート等の実施による消費者ニーズの把握
- ◆消費者、実需者等との意見交換会の開催
- ◆優良品種の導入などの高品質化に対する支援
- ◆受精卵移植の活用などによる肉質の優れた優良種畜の確保
- ◆出荷規格の見直し等流通体制の整備
- ◆大学等と連携した農産物の健康機能性等の研究
- ◆出荷先のニーズに応じた GAP や有機 JAS など各種認証の取得への支援
- ◆関係団体と一体となった農林水産物のブランド化の推進



「(2) 6次産業化と農商工等連携の推進」【共通】 <<稼ぐ力向上施策>>

- ◆6次産業化や農商工等連携の先進事例の情報提供
- ◆農林水産物の加工や直接販売など収益性の向上に向けた研修会の開催
- ◆農林水産物の加工に必要な環境整備への支援
- ◆稼ぐ新商品開発・商品改良への支援
- ◆「産地交流会」の開催などによる食品製造業や観光業者など他産業者への市内産農林水産物のPR及びマッチングの支援
- ◆各種イベントでの加工品PRなどによる新たな需要を創出する取組の強化

2. 販売と流通の促進（市内産農林水産物の消費拡大を目指そう）

「(1) 販路開拓・拡大に向けた取組促進」【共通】

- ◆インターネット販売などに関する研修会の開催
- ◆実需者とのマッチング機会の提供
- ◆市内外で行われる各種イベントでの市内産農林水産物のPR活動の強化
- ◆商談会・イベント等への出展や通信販売導入などによる販路開拓の支援
- ◆関係機関と連携した市内産農林水産物の輸出への支援
- ◆生産組織の育成強化と集出荷体制の整備による共販体制の充実
- ◆中央卸売市場等の地元市場との連携強化

「(2) 地産地消の推進」【共通】

- ◆「農林水産まつり」「旬のキャンペーン」等での情報発信による地産地消の理解促進
- ◆産地見学・収穫体験などを通じた市民や実需者と生産者の意見交換
- ◆農作業体験学習や給食を通じた市内産農林水産物の紹介など食農教育の実施
- ◆市場流通について理解を深めてもらうための市民や小学生を対象とした市場見学の実施
- ◆飲食店や学校給食などでの市内産農林水産物の利用促進
- ◆市内産農林水産物の分かりやすい表示方法の検討
- ◆市内産農林水産物を使用したレシピの紹介
- ◆地域の農産物直売所等の有効活用



3. 情報発信と交流促進（多くの人に本市の農林水産業のファンになってもらおう）

「(1) 関係団体等と連携した魅力の発信」【共通】

- ◆生産者団体等と連携した市内産農林水産物のPR
- ◆地域住民や観光業者などとの連携による新たな魅力の発見及び発信
- ◆産地見学や収穫体験などを通じた市民と生産者との意見交換
- ◆PR手法を習得したい生産者団体・個人への支援
- ◆広報紙やホームページ、SNS等を活用した情報発信



「(2) 交流体験機会の充実」【共通】

- ◆「農林水産まつり」等のイベント開催や地域の農産物直売所等の活用による交流機会の提供
- ◆観光農園や農作業体験などグリーン・ツーリズム、ブルー・ツーリズムの推進
- ◆市民農園の運営に対する支援や栽培講習会の開催などによる市民農園の充実
- ◆海づり公園の管理運営による海とふれあう場の提供
- ◆市民ボランティア団体、企業等が実施する森林整備活動等に対する支援



意欲ある担い手



先端技術の活用



付加価値を高める新商品の開発

第5章 地域別振興（主な取組）

【1.中央地域】

農業

- ◆農産物直売所等に向けた旬の農産物の生産振興と地産地消の推進
- ◆家畜の飼養管理技術の向上、生産コストの低減、安全安心で高品質な畜産物の生産

水産業

- ◆マダイ、ヒラメの種苗放流による栽培漁業の推進と魚礁等の設置による水産資源の保護・増殖



量販店生産者コーナー



【2.谷山地域】

農業

- ◆農産物直売所等に向けた旬の農産物の生産振興と地産地消の推進
- ◆かごしま黒豚の振興と生産の安定化

林業

- ◆森林施業の集約化、林内路網や高性能林業機械の整備などによる安定的な木材の供給
- ◆間伐や再造林などの推進による水源かん養機能の向上

水産業

- ◆マダイ、ヒラメの種苗放流による栽培漁業の推進と、魚礁等の設置による水産資源の保護・増殖

共通

- ◆農産物直売所や市民農園の活用による都市部住民との交流や体験機会の充実



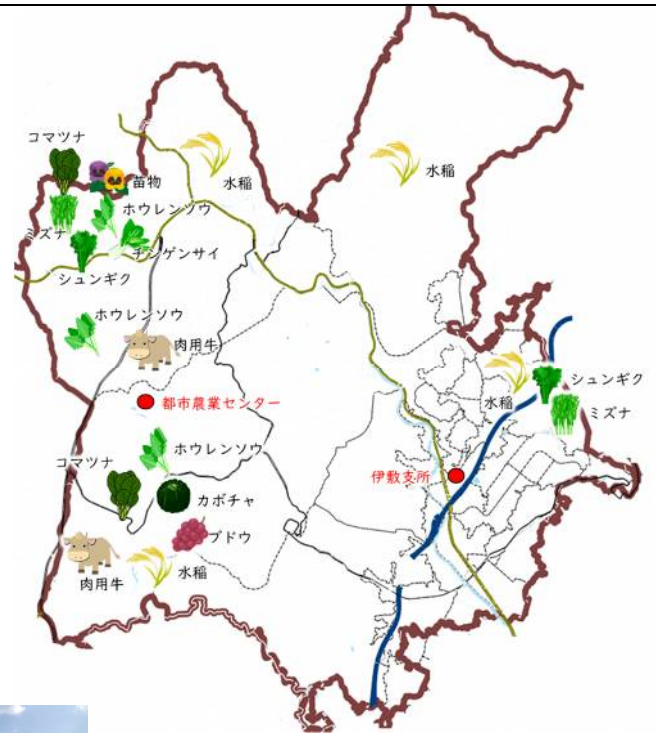
温州ミカン収穫体験



【3.伊敷地域】

農業

- ◆自然災害に強い生産施設の整備と高品質な施設野菜・花きの生産振興
- ◆農産物直売所等に向けた旬の農産物の生産振興と地産地消の推進
- ◆農業生産基盤の整備などによる農地の有効利用と生産性の向上
- ◆家畜の飼養管理技術の向上、生産コストの低減、安全安心で高品質な畜産物の生産
- ◆農業者と地域住民等の協働による地域づくりの推進



一体的に整備された硬質プラスチックハウス

【4.吉野地域】

農業

- ◆生産組織の育成強化や集出荷体制の整備などによる共販体制の充実
- ◆自然災害に強い生産施設の整備と高品質な施設野菜・花きの生産振興
- ◆白ネギやつまみ物野菜などの地域特産物の振興と生産の安定化
- ◆家畜の飼養管理技術の向上、生産コストの低減、安全安心で高品質な畜産物の生産
- ◆農産物直売所や市民農園等の活用による都市部住民との交流や体験機会の充実



ホウレンソウ

【5.桜島地域】

農業

- ◆降灰被害防止のための被覆施設の整備と高品質な施設果樹・野菜・花きの生産振興
- ◆品質の高い優良系統の導入や優良品目への転換による消費者ニーズに対応した産地育成とブランド化
- ◆桜島大根の生産振興と優良品種の導入による生産拡大と販売促進
- ◆家畜の飼養管理技術の向上、生産コストの低減、安全安心で高品質な畜産物の生産



林業

- ◆桜島の貴重な資源である松を守るための森林保護事業の実施

水産業

- ◆水産物の生産・流通拠点となる漁港の管理や漁業施設の整備

共通

- ◆農産物直売所「火の島めぐみ館」及び桜島の持つ多種多様な地域資源の活用による都市部住民との交流や体験機会の充実



桜島小ミカン

【6.吉田地域】

農業

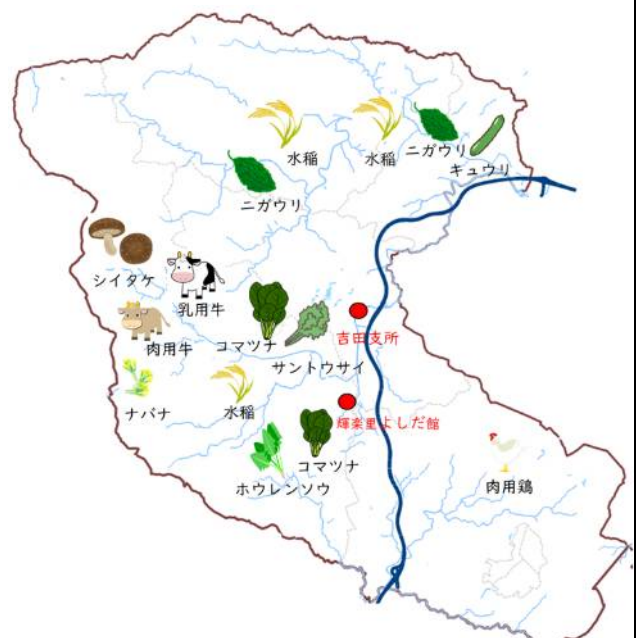
- ◆自然災害に強い生産施設の整備と高品質な軟弱野菜の生産振興
- ◆ニガウリ、ナバナ等の地域特産物の振興と生産の安定化
- ◆家畜の飼養管理技術の向上、生産コストの低減、安全安心で高品質な畜産物の生産による肉用牛・酪農経営の安定
- ◆水稻等の農作業受託組織の育成・拡大

林業

- ◆森林所有者に対する適切な管理への理解促進と林業経営者への施業委託の推進
- ◆間伐や林内路網の整備及び再造林の推進による安定的な木材の供給と水源かん養機能の向上

共通

- ◆農産物直売所「輝楽里よしだ館」等の活用による、都市部住民との交流や体験機会の充実



サントウサイ

【7.喜入地域】

農業

- ◆地域特産野菜や果樹・花きの振興などによる生産拡大と販売促進
- ◆天敵利用など環境にやさしい農業の推進
- ◆家畜の飼養管理技術の向上、生産コストの低減、安全安心で高品質な畜産物の生産

林業

- ◆森林所有者に対する適切な管理への理解促進と林業経営者への施業委託の推進

水産業

- ◆水産物の生産・流通拠点となる漁港の管理や漁業施設の整備

共通

- ◆農産物直売所や観光農業公園「グリーンファーム」等の活用による都市部住民との交流や体験機会の充実



スイートコーン

【8.松元地域】

農業

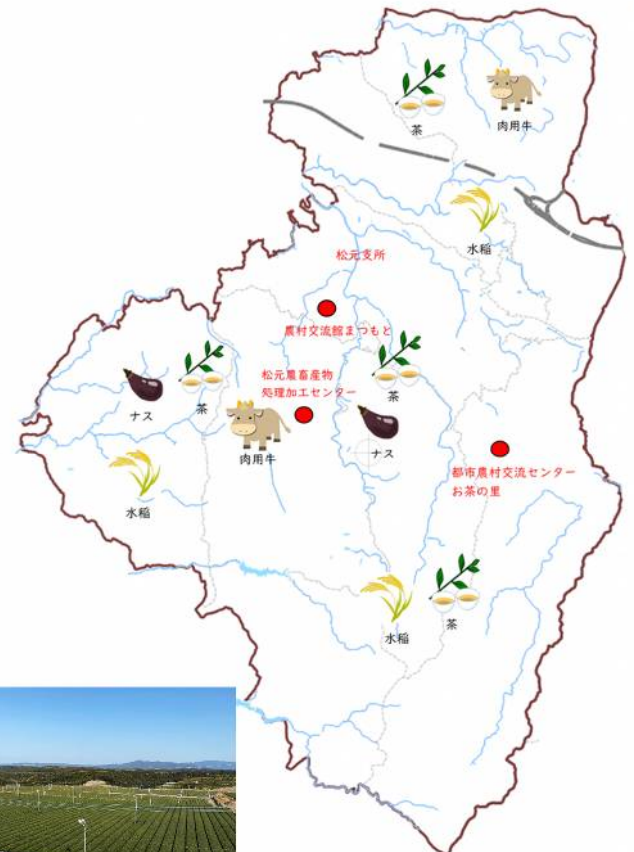
- ◆農産物の品質や生産性の向上のための、松元ダムの水を活用した施設の整備
- ◆環境に配慮した生産技術の推進や防霜施設の整備などによる茶の品質向上と生産の安定化
- ◆地域特産物であるナスや直売所向けの野菜・花きの振興
- ◆家畜の飼養管理技術の向上、生産コストの低減、安全安心で高品質な畜産物の生産
- ◆県営土地改良事業の導入による農村環境整備の促進

林業

- ◆森林所有者に対する適切な管理への理解促進と林業経営者への施業委託の推進

共通

- ◆「都市農村交流センターお茶の里」等の活用による都市部住民との交流や体験機会の充実



茶

【9.郡山地域】

農業

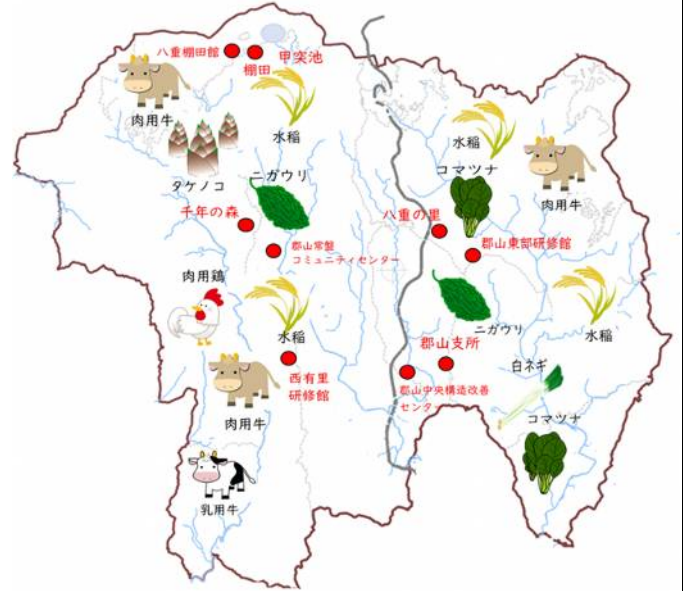
- ◆ニガウリ等の地域特産物の振興
- ◆家畜の飼養管理技術の向上、生産コストの低減、安全安心で高品質な畜産物の生産による肉用牛・酪農経営の安定
- ◆水稲などの農作業の受委託の推進と経営の合理化
- ◆県営土地改良事業の導入による農村環境整備の促進

林業

- ◆間伐や林内路網の整備及び再造林の推進による安定的な木材の供給と水源かん養機能の向上
- ◆森林所有者に対する適切な管理への理解促進と林業経営体等への施業委託の推進
- ◆タケノコなどの特産林産物の生産振興

共通

- ◆「千年の森」や「八重の棚田」、グリーン・ツーリズム施設「八重の里」などの地域資源の活用による、都市部住民との交流や体験機会の充実



ニガウリ



農村地域の風景
(八重の棚田)

第6章 分野別振興

《農業》

基本方向Ⅰ 次世代の担い手の確保・育成

1. 新規就業者の確保・育成

- (1) 就農支援制度の充実
- (2) 就農後の早期経営安定に向けた支援
- (5) 就業に関する魅力や情報の発信

2. 意欲ある担い手への支援

- (1) 次世代の地域農業を支える担い手農家の育成
- (2) 担い手農家への円滑な生産基盤等の継承

3. 多様な人材の活躍促進

- (1) 女性・高齢者等の活躍できる環境整備
- (2) 他産業等から農林水産業への参入機会の創出



基本方向Ⅱ 生産環境の整備

1. 生産性の向上促進

- (1) 生産効率の高い農業生産基盤の整備
- (2) 生産技術の向上支援と収益性の高い品目等への転換促進
- (6) スマート農林水産業の推進

2. 自然災害等への対応

- (1) 自然災害からのリスクの軽減
- (2) 鳥獣被害の防止
- (5) 災害からの復旧

3. 生産環境の保全・継承

- (1) 話し合いを通じた農地等の遊休化防止と有効活用
- (2) 環境保全型農業の推進
- (5) 生産施設等の長寿命化



基本方向Ⅲ 魅力ある地域資源の活用

1. 地域資源の魅力向上

- (1) 多様なニーズに応える産地づくり
- (2) 6次産業化と農商工等連携の推進

2. 販売と流通の促進

- (1) 販路開拓・拡大に向けた取組促進
- (2) 地産地消の推進

3. 情報発信と交流促進

- (1) 関係団体等と連携した魅力の発信
- (2) 交流体験機会の充実



《林業》

基本方向Ⅰ 次世代の担い手の確保・育成	
1. 新規就業者の確保・育成	
	(3) 林業就業に向けた支援
	(5) 就業に関する魅力や情報の発信
2. 意欲ある担い手への支援	
	(3) 意欲と能力のある林業経営者の育成
3. 多様な人材の活躍促進	
	(1) 女性・高齢者等の活躍できる環境整備
	(2) 他産業等から農林水産業への参入機会の創出
基本方向Ⅱ 生産環境の整備	
1. 生産性の向上促進	
	(3) 森林経営管理制度の推進
	(4) 林業生産基盤の整備
	(6) スマート農林水産業の推進
2. 自然災害等への対応	
	(3) 森林の保全
	(5) 災害からの復旧
3. 生産環境の保全・継承	
	(3) 森林資源の循環利用の推進
	(5) 生産施設等の長寿命化
基本方向Ⅲ 魅力ある地域資源の活用	
1. 地域資源の魅力向上	
	(1) 多様なニーズに応える産地づくり
	(2) 6次産業化と農商工等連携の推進
2. 販売と流通の促進	
	(1) 販路開拓・拡大に向けた取組促進
	(2) 地産地消の推進
3. 情報発信と交流促進	
	(1) 関係団体等と連携した魅力の発信
	(2) 交流体験機会の充実



《水産業》

基本方向Ⅰ 次世代の担い手の確保・育成	
1. 新規就業者の確保・育成	
	(4) 漁業就業に向けた支援
	(5) 就業に関する魅力や情報の発信
2. 意欲ある担い手への支援	
	(4) 意欲ある漁業者の育成
3. 多様な人材の活躍促進	
	(1) 女性・高齢者等の活躍できる環境整備
	(2) 他産業等から農林水産業への参入機会の創出
基本方向Ⅱ 生産環境の整備	
1. 生産性の向上促進	
	(5) 漁業生産基盤の整備
	(6) スマート農林水産業の推進
2. 自然災害等への対応	
	(4) 自然災害や海洋環境の変化への対応
	(5) 災害からの復旧
3. 生産環境の保全・継承	
	(4) つくり育てる漁業の推進
	(5) 生産施設等の長寿命化
基本方向Ⅲ 魅力ある地域資源の活用	
1. 地域資源の魅力向上	
	(1) 多様なニーズに応える産地づくり
	(2) 6次産業化と農商工等連携の推進
2. 販売と流通の促進	
	(1) 販路開拓・拡大に向けた取組促進
	(2) 地産地消の推進
3. 情報発信と交流促進	
	(1) 関係団体等と連携した魅力の発信
	(2) 交流体験機会の充実



第7章 プランの推進に向けて

【市民・生産者・農林漁業団体等・行政の役割】

《市民》

- ◇本市の農林水産物・農林水産業の魅力を多くの人に伝えます。
- ◇本市の農林水産物の消費に努めます。

《生産者・農林漁業団体》

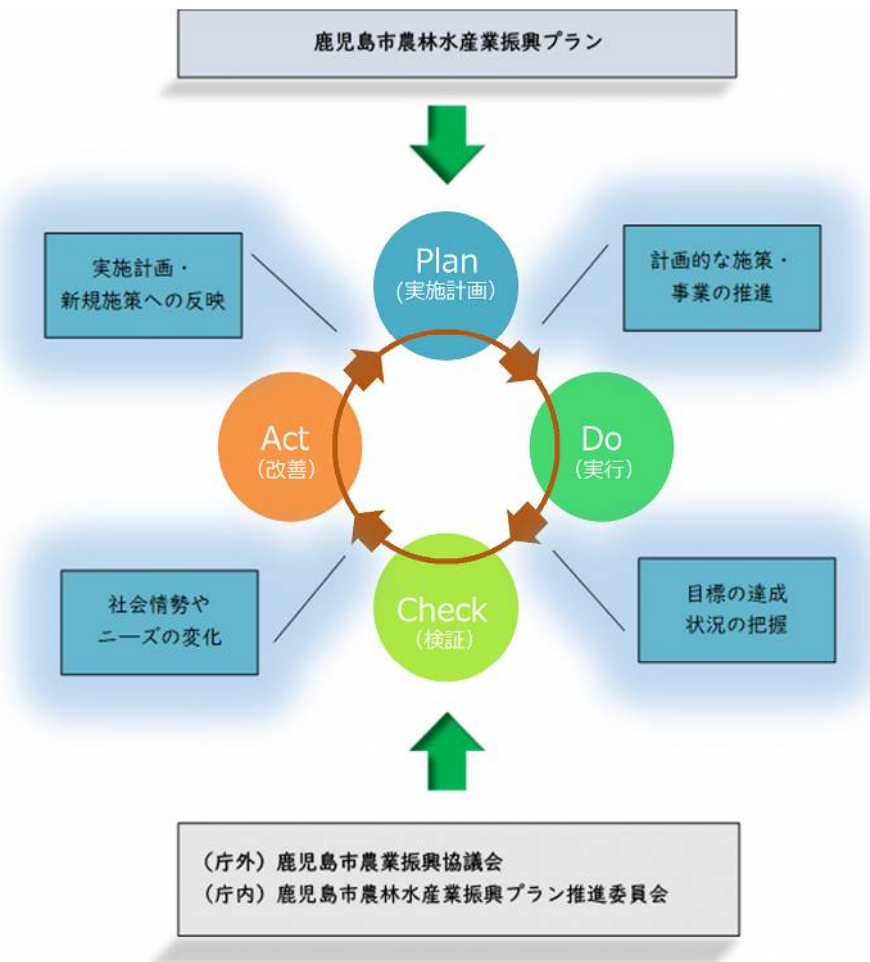
- ◇環境負荷低減に取り組むとともに、安全安心かつ新鮮で良質な農林水産物の安定供給に努めます。
- ◇多様なニーズへの対応や付加価値向上に取り組む、他産地との差別化を図ります。

《行政》

- ◇基本目標の達成に向け、生産者や農林漁業団体、関係機関、市民とも連携しながら、本プランに基づき実効性のある施策を展開します。
- ◇市民をはじめ多くの人に対して、本市の農林水産業の魅力や役割への理解醸成に努めます。

【プランの進行管理】

本プランを着実に推進するため、進捗状況や目標の達成状況等を定期的に把握・検証し、農業振興協議会等に報告するとともに、必要に応じて実施計画を見直すなど、PDCAサイクルによる進行管理を行いながら、より効果的な施策や事業の展開を図ります。



【主な施策の数値目標】

基本方向Ⅰ 次世代の担い手の確保・育成

基本施策	指標名	現況(R2)	目標値(R8)
新規就業者の確保・育成	新規就業者数	24人/年	5年間で150人
意欲ある担い手への支援	認定農業者数	173経営体	195経営体
	認定農業者1経営体あたりの売上額	31,233千円	34,356千円
多様な人材の活躍促進	新たに多様な人材との連携により労働力を確保した農林水産業者数（延べ）	1経営体/年	5年間で5経営体
	家族経営協定数	50経営体	62経営体

基本方向Ⅱ 生産環境の整備

基本施策	指標名	現況(R2)	目標値(R8)
生産性の向上促進	農林水産業産出額	14,594百万円	15,774百万円
	スマート農林水産業関連技術の導入件数	16件/年	5年間で65件
	基盤整備済面積（延べ）	850ha	861ha
自然災害等への対応	集落ぐるみで鳥獣被害対策に取り組む集落数	11集落	25集落
	間伐面積	172ha/年	5年間で850ha
生産環境の保全・継承	実質化した人・農地プランの対象農地面積	334ha	1,547ha
	遊休農地の解消面積	10ha/年	5年間で50ha

基本方向Ⅲ 魅力ある地域資源の活用

基本施策	指標名	現況(R2)	目標値(R8)
地域資源の魅力向上	6次産業化と農商工連携等によって作られた新商品数	6品目/年	5年間で50品目
販売と流通の促進	主な市内農林水産物直売所の売上額	916百万円/年	5年間で4,880百万円
情報発信と交流促進	農林水産まつり等主なイベントおよび交流体験施設への来場者数	36,900人/年	5年間で325,000人
	SNS等を活用した情報発信数	23回	50回

あなたとわくわく



マグマシティ
鹿児島市

鹿児島市産業局農林水産部農政総務課

〒 892-8677 鹿児島市山下町 11-1

TEL 099-216-1334 (直通)